

こんにちは

豊丘村議会です

2025
Vol. 110



12月定例会
令和7年1月20日



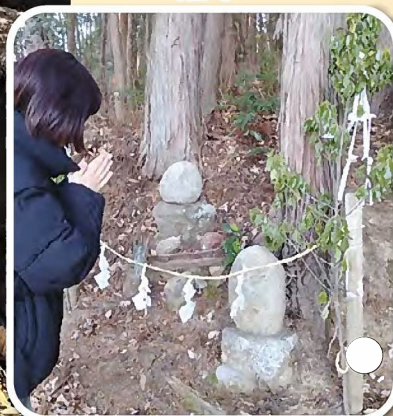
(南入)



(北入)

今年一年の
無病息災と商売繁盛を
巳神様にお願いします

豊丘村公民館発行「豊丘わくわく探索マップ石仏編」より



(長沢 双蛇像)

(壬生沢西 新年祈願)

★12月定例会の様子をお知らせします

年頭あいさつ	2ページ
広聴委員会の取り組み	3ページ
特集・女性模擬議会	4～7ページ
政策提言	8・9ページ
本会議の様子・条例改正	10・11ページ
補正予算の概要と質疑	12・13ページ
議案等一覧と採決結果	14ページ
常任委員会報告	15ページ
10人の議員が村政を問う	16～26ページ
社会文教委員会視察	27ページ
議会は今	28ページ
皆様と共に	29ページ
みんなのページ・編集後記	30ページ



巳神様は、水の神として農耕の神、洪水除けの神、再生の象徴として病気を治す神、経済面では株価が辰巳天井といわれています。

(諸説あり)



←本会議の動画は
こちらから！

とよおかネットワーク・ホーム

検索

謹賀新年



身近な議会となりうるように活動

議長 片桐 忠彦



新年あけましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。平素は、議会活動に對しまして、ご理解、ご協力、またご指導を賜り、心から感謝申し上げます。引き続き、ご協力賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

さて、昨年の議会活動については、広報広聴の充実、議会改革、議員のなり手不足対策等を掲げ、取り組みでまいりました。

は、各委員会に於いて、各種団体との懇談や議場公開の折、また、とおかまつりみんなのこえステーション、目安箱などで皆様の声をいただく取り組みを行い、多くのご意見をいただき、多くのことが出来ました。これらに対し必要に応じ現地調査を行いながら、村への政策提言に繋げてまいりました。議員のなり手不足対応として、議会の一般質問を体験していただく女性模擬議会を行い、参加していただいた方や、傍聴していただいた方から、好評をいただいたところ。また、議会改革については、議会活動の効率化、議会運営の検討、開かれた議会対応など、取り組みでまいりました。

となり広報活動を通じて、村民の皆様の多種多様な課題、思いをいただく中、必要な施策やその優先順位などを各委員会や議員間で議論し、村政に繋げてまいりたいと考えています。

前段で、申し上げてまいりました活動を通じて、村民の皆様との身近な議会となりうるよう、より一層その役割を果たしていかなければと考えているところです。今後とも皆様の更なるお力添えを、賜りますよう心からお願いを申し上げます。

結びに、村民の皆様にとりまして、希望に満ちあふれた年となります。ますますご健勝で、ご繁栄されますことを心からお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

物価高で生活はいっぱい などで
とよおかまつり「みんなのこえステーション」でご意見を伺う

広報広聴特別委員会 委員長 平澤 恒雄

総務産建委員会
検討します

山林土地を村へ寄付したい。

耕作が放棄され道が荒れたり崖が崩れたりして危険を感じる。排水不良。

村の産物の松茸を守る(鹿の食害がひどい)。

誰でも農業が始めやすい補助制度を充実してほしい。

中山間地区にもっと補助金欲しい。道路作業や落ち葉撤去作業が大変。

社会文教委員会
検討します

北保育園駐車場を広くして欲しい。

子育て支援金をもっと増やしてほしい。オムツ、おしりふき、物価高で生活するのがいっぱい。

子どもが遊べるところをもっと増やしてほしい。

給食費が無料になった。ランドセルの色を選べたら子供も嬉しいかなと。

災害廃棄処理場を設けてほしい。飯田市内無料、市外は有料に不満。

村に伝えます

とよおかまつり、これだけの人がいるのにトイレが少ない気がする。仮設トイレ必要では？



とよおかまつりゴミ分別所に、みんなのこえステーションを設けて

とよおか旅時間のお土産コーナーが19時まで開いていたら嬉しい。減少している消防団活動に力を入れて。

役場、学校、公園、その他の公共施設のトイレ、和式が多く使いにくい。洋式への入れ替えを進めて欲しい。

林原の新団地が、整地はできたのにその後の具体的計画を住民に周知してもらいたい。

とよおかまつりの実施時期について、今年のように11月初旬では夜の神輿の時間が寒くて悲しい。もう少し早い時期にしたい。

竜神大橋を早く完成させて欲しい。

村民グラウンド上フィールドアスレチックを遊べる場所にしてほしい。

例えば：

マウンテンバイク、自転車のおフロードコースを作って欲しい。絶景プランコなど

感想として
お受けします

楽しいことがいっぱい。ふりすびーをしたのしいです。

産業を活性化し村の収入を上げ、子育て支援を厚くし人口増加。健康寿命日本一の村になったらうれしい。子どもたちが楽しく暮らせる村に。

とよおかまつり2日間やってほしい。ずっと続いて欲しい。おいしい果物や野菜を食べれて嬉しい。

特集 女性模擬議会 3名が登壇

真摯な質問と丁寧な答弁に 傍聴者も感動

豊丘村議会では広く村民の声を聴き、参画を求める議会改革の一環として、10月20日に女性模擬議会を行いました。

取り組みにあたり4月に先例となる松川町議会を訪問調査し、7月1日～8月5日に参加者を募集。3人の応募を頂きました。8月～9月に質問を固め、9月24日質問通告書を提出し、10月20日開催当日に至りました。村長・課長の皆様には質問への答弁の準備と、当日は休日にも拘らず真摯に対応頂きました。

女性模擬議員より感想を伺いました。



真摯な質問と答弁がかわされました



3名の女性模擬議員
(左から山本信恵さん、飯田優里さん、大澤志那子さん)

今回は貴重な機会をいただきましたありがとうございます。はじめは、国の指針にNOを表す質問をするに言い知れぬ恐ろしさを感じましたが、議員の皆様がとても親身に通告書作成などのサポートをしてくださり、更に勇気の出る応援をしてくださったことで安心して取り組みことができました。議会では拙い質問となり、力量の無さを痛感しましたが、30分という時間を誠心誠意務めさせていただきました。

「模擬」なので、まねごとなのかと思いつながら参加してみたら、指導してくださる議員さんが熱心に指導して下さい、何でも会議をし、全然まねごとではなく驚きでした。担当議員さんが独自に調べられた資料をたくさんくださり、その柔軟性には感銘を受けました。また、効果的な質問の仕方を教えてくださったたり、一般質問の醍醐味などを熱く語ってくださったたり、議員のみならずのご苦労、熱意、を感じられるよい機会でした。

子ども医療費完全無料化や誕生日本について、数年前から身近な議員さんや教育委員会や学校に訴え続け、今年「目安箱」にも投稿しました。しかし、変わらない現状にやきもきしていた頃、女性模擬議会のチラシを見て「自分が直接訴えよう」と思い至りました。そして直接議会に訴えたことで、現状が変わる兆しが見えました。今回の模擬議会でお世話になった議員の方々、私の発言に丁寧にお答えくださった役割の皆さま、そして、私に希望を見せてくださいました村長に感謝申し上げます。「自分で意見すること」で変わる未来が間違いなくある！」と実感しました。ぜひ今後も、この女性模擬議会を続けていただきた、女性だからこそ見える村政の現状があると思います。

飯田 優里

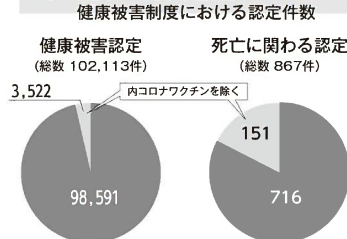
新型コロナウイルスワクチン接種に関する要望書への村の対応は

「村は専門的な知見を持ち合わせていない。強制ではないことも発信する」

質問 豊丘村でのコロナワクチンの総接種状況を伺いたい。また、10月から始まった定期接種における接種券の配付方法を伺います。

健康福祉課長 接種状況は表1参照。予診票の配付は、定期接種の対象となる65歳以上の方と、60歳から64歳で特定の疾患をお持ちの方に個別に送付し、ワクチンの安全性や予防

表2 過去45年間 予防接種
健康被害制度における認定件数



れる環境を整備すること。あわせて副反応の可能性なども周知することが自治体の役割と考えます。



山本信恵 議員

改正地方自治法の

「意見を開ける場をつくりたい 特例への対応は」

質問 4月1日から改正地方自治法が施行され、感染症の大流行や大規模災害などの発生時に、国が自治体に必要な指示ができる特例が盛り込まれています。コロナ騒動の中、本来重症化することのない子どもたちもマスク着用など過度な感染症対策を強いられました。もし、何か事態が起き、国が理不尽な施策を自治体に指示してきた場合、村民が意見を言う、相談をする場を用意していただくことはできませんか。

村長 私の任期はあと2年半だが、その間にこのようなことが起これば、積極的に発信していきたいと思っています。意見を開ける場所も作りたいと思う。

要望 自治体の皆さまには、政府ファーストではなく、基本的人権を尊重する施策を子どもたちのためにもしていただきたい。

表1 豊丘村の新型コロナワクチン接種状況

1回目	5,734人	85.7%
2回目	5,700人	85.2%
3回目	4,840人	72.4%
4回目	3,558人	53.7%
5回目	2,484人	37.1%
6回目	1,656人	24.8%
7回目	1,008人	15.1%

接種率%はR4.4.1時点の人口6,687人で算出した場合の率

5歳～11歳の子どもの接種状況

1回以上	87人	18.1%
------	-----	-------

接種率%は対象者480人に占める率

質問 大阪の泉大津市では10月から接種が始まったレプリコンワクチンは安全性に疑いがあるとして、自治体の意思で接種しないとして、村において、ワクチンの効用及び副反応に関わる正しい情報を、村主導でホームページや書類などで発信してほしい。

村長 住民の安全のために、さまざまな角度から掘り下げ、できることはしていきいます。要望 来年少よりインフルエンザワクチンなど

子育て世帯のために、 医療費完全無償化を

窓 新年度予算に期待して欲しい

質問 現在、村内在住の子どもの医療費については、18歳まで無料とされており、その点についてはありがたく感じております。しかし、病院の窓口での負担が0円という訳ではありません。月に一度レセプト代として、子ども一人毎に300円の負担があります。さらに、処方箋をいただき薬局でも同じく300円を負担する状態です。子育て家庭では「500円の負担のある自治体よりマン」という感覚が現状です。

全国的にみると、多くの自治体が窓口での負担の無い完全無償化が進められています。私も数年前まで居住していた愛知県北名古屋市でも、子育て支援策として、窓口負担0円が実施されており、とても助かりました。

子育て家庭では、病院・薬局で各300円の600円と子ども、子どもの人数により1,200円、1,800円となり、負担は大きなものとなります。少子化の原因の一つといわれても、おかしくありません。子どもたちの健全育成のため、そして子育て家庭の金銭的負担軽減のために、医療費の完全無償化をお願いしたいと思います。

前沢議員が、6月議会の一般質問にて、同様の提案がされ、検討していくとのことでした。現在どのような状況か教えてください。



外国人が 相談できる場所を

窓 窓口係で対応する



大澤志那子 議員

質問 日本人の人口を見てみますと年々減少傾向です。外国人に頼らなければやっていけない時代になってきています。役場窓口を何らかの手段で訪れた外国人に、やさしい日本語で接するような職員の研修がされている自治体もあります。村ではそのような外国人やその周辺の方々が相談できる場所がありますか。もしなければ今後開設する予定はありますか。

村長 外国人の相談できる場所として特別に設けてはいませんが、窓口係で相談を受けることがあります。

ります。日常についての相談は、ほとんどない状態です。現在村で暮らす外国人の多くは、会話が多少の不自由な面はあるかもしれませんが、常時通訳を必要としている家庭はないと思っています。窓口の翻訳機を使用しても、来庁した方と意志の疎通がはかれない時には、急遽通訳として外国人住民の方にお手伝いをいただくなど、今後窓口係で対応します。

質問 やさしい日本語があれば、日本で生活している皆さんの共通語になります。村では役場職員などがやさしい日本語を使えるような啓発がされているのでしょうか。

村長 外国人のみならず外来者に対して親切丁寧に優しい対応と正確かつ迅速な事務処理を行い、不便を感じさせないよう、係相互の互換体制を充実させることを取り組んでいます。

質問 村では外国人を雇用している企業がどれくらいあり、どんな課題を抱えているかなど把握されていますか。

産業振興課長 外国人を雇用されている企業数は10社、41名となっております。

外国人の日本語習得に村の事業を

窓 意見を聞いて考えたい

質問 日本語学習に、日本語ゼロの方が行くということになります。難しいこととはなすので、入門期の日本語の部分は自治体でケアしていくべきと考えます。村として基礎

ます。多文化共生施策が重要な取組になるものと認識し、企業や商工会と情報を共有する中で、課題の解決に向けた取組を検討します。

質問 今後の多文化共生施策に対する村の方針や考え方などをおしえてください。

村長 国際化の中で住んでいただけ様々な外国人の皆さんとコミュニケーションを、行政としても取れる仕組みをつくっていくことはとても大事なことと思っています。

質問 子どもの日本語教育については学校教育の観点から大人とは分けて考える必要があります。通訳の方などがいたら、授業の理解部分が重要だと思っています。通訳はまた、授業だけではなく親御さんと学校の意思疎通の上でも欠かせない存在となります。今後学校現場において通訳と日本語支援の両方の人材確保と十分な予算措置が必要と考えます。

教育長 お子さんと保護

学校に通訳などの予算措置を

窓 報酬の予算化をしたい

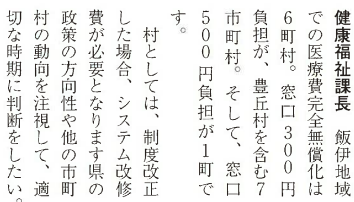
と思われま。近隣町村の様子も伺いながら対応してみたい。

質問 村の教室「だんだんにほんご」ですが、月1回の活動にとどまっています。学習者の日本語習得というには、ほど遠い状況です。村の事業として充実させていただくことはできないでしょうか。

村長 村にお住まいになっている参加者が望むもの、意見も聞きながら進めたいと思います。また、他の国の文化に触れ、お互いの理解につながるものも含め考えたいと思います。

誕生日本贈呈事業は、子どもが ワクワクする事業になっているのか

窓 事業実施の部分を見直したい



飯田優里 議員

質問 故毛渥章平先生により始められた事業ですが、事業創設の目的等が、保護者に伝えず子どもたちがワクワクする時期に贈呈されているでしょうか。

ワクしてま。また、選ぶ本のリストが昔より少なく、学年毎限定されています。幅広く選ぶことはできませんか。



教育長 この事業は、特に目的や意義を唱えることなく、子どもや保護者と学校・保育園・教育委員会が一体となって進めています。

ワクワク感、贈呈時の校長の話や手紙に伝えていただいて、代表者の感謝発表にて、ワクワク感を受け取っています。

本のリストは学校司書と協議して選定しています。学年枠を超えた選定は可能です。

誕生月に本は渡されま。本を選んだ時期は前年度の1月です。3月生まれの子は、2カ月前の1月ではなく一昨年の1月に選んだ本が届くのです。

1年も経てば、読める本のレベルも、興味を持つ本の種類も変わります。子どもたちは本当にワクワク

質問 昔は2カ月前に選び誕生月に渡されていた。いつから、年一回の本選定に変更されたのですか。

教育委員会事務局長 変更時期は不明ですが毎月の本の選定、希望する本のとりまとめ、さらに業者への発注と届いた本の確認等、先生たちの事務増加、現在の形に変更されたかと判断します。

質問 先生たちの大変さは理解しているが、大人の都合としか感じられません。是非とも子どもファーストでお願いします。せめて、4半期毎の本選定となりませんか。

教育長 半年に一回迎刃から検討したい。

質問 この状況を村長はどのように感じましたか。

村長 孫が誕生日本を見て「この本頼んだかな」と話していることを思い出した。事業を実施する上で、何か問題があると感じましたので、見直したい。

とよおか 議会だより 令和7年1月20日

4 学校給食費無償化について

豊丘村は現在、保護者負担の6割を補助していますが、子育て世代負担軽減のために、無償化していただきたいと思ひます。

- 1 子育て支援の柱として、学校給食費の無償化を行うこと



5 子ども医療費窓口負担完全無償化について

飯田下伊那の窓口負担の状況は、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、天龍村、大鹿村が完全無償化となっています。よって下記のとおり提言いたします。

- 1 子育て世代の負担軽減のため、窓口負担の完全無償化を行うこと



6 村道中学校連絡線の整備について

目安箱以外にも直接村民の方からも情報をいただき、社会文教委員会にて現場視察を行い、状況を確認した結果、村道中学校連絡線の除草、法面保護、フェンス設置などの整備が必要と判断しました。よって下記のとおり提言いたします。

- 1 歩行者の安全性を確保するため、定期的な除草、落石防止の法面保護、フェンスの設置などの整備を行うこと

- ①村の猫の不妊去勢手術への補助制度は、令和5年度から始まり、令和5年度は75匹に、令和6年度は12月20日現在までに27匹に対して補助金を交付しました。

- ②学校の相談室で対応しています。支援の必要が生じた場合は、関係機関・部署と情報共有するようにしています。

- ③猫飼育の適正化

- ④村の猫の不妊去勢手術への補助制度は、令和5年度から始まり、令和5年度は75匹に、令和6年度は12月20日現在までに27匹に対して補助金を交付しました。

- ⑤社会福祉施設等への価格高騰対策支援

- ⑥「ヤングケアラー」の認識啓発と支援

- ⑦教職員や生徒に認知度調査を県との調査に協力するとともに、個別面談を通して実態把握を行っています。

- ⑧学校の相談室で対応しています。支援の必要が生じた場合は、関係機関・部署と情報共有するようにしています。

- ⑨猫飼育の適正化

- ⑩村の猫の不妊去勢手術への補助制度は、令和5年度から始まり、令和5年度は75匹に、令和6年度は12月20日現在までに27匹に対して補助金を交付しました。

2023年(R5)

1 農業関係補助金の見直しについて

- ①農業後継者補助について、令和6年から年齢制限を廃止しました。

2 土木行政について

- ①村単独事業の諸経費計算において、令和6年度から、経費50%→70%に変更しました。また、最低制限価格・予定価格に対しての80%→83.5%に変更しました。

②道作りや災害での崩落処理における重機使用料は、令和6年4月に時間単価を改定済です。また、年度末までに業者から見積りを聴取し、翌年度の時間単価を決定します。

3 子育て世帯に更なる支援を

- ①同時在園でなくても、3人目以降の未満児保育料を、令和6年4月から第3子以降の保育料を無償にしています。

4 地域に即した公園の整備を

- ①公園を管理する区等への負担軽減のため、区(地区)から提出される実績報告書を動機し、随時交付金を増額しています。



保育園の園庭も休日開放しています

平成 28 年	166 万円
平成 30 年	180 万円
令和 3 年	202 万円
令和 6 年	225 万円

皆様の 各種団体との懇談・広聴の

3 竹資源の有効活用について

本年総務産建委員会では、視察した福島県摘町では、竹林整備と共に竹パウダーを活用する事業を、担当職員2名とNPO法人4名で運営しており、年間1400万円の町の補助金を受け活動しています。先進事例



- 1 竹の資源利用について、検討組織を立ち上げること

における課題も踏まえ、下記のとおり提言します。

声を村に 取り組みから6項目を提言

1 消防団員の待遇改善と活動への理解について

団幹部との懇談会で、トイレの改修等要望がありました。下記のとおり提言します。

- 1 分団詰所設備について、分団幹部の要望を聞き、改修を行うこと
- 2 消防団の活動と地域行事の重なりによる出不足金の徴収を免除することについて、理解されるようにはたらきかけること



- 2 在住外国人のニーズを把握し、一般村民と外国人が日本語で交流する事業や活動を行うこと。



政策提言
開会日12月3日に
村長に提出



2 外国人が暮らしやすい村づくりについて

産業振興と定住の観点から外国人の生活全般について、多様な文化と共に生きる、誰もが住みやすい村づくりの視点に立ち、下記のとおり提言します。

- 1 村内の外国人の生活全般について、企業や商工会と課題を共有し、必要な支援を行うこと。

2021年(R3)

1 ランドセル購入時の補助事業について

- ①校章の印刷はしていません。

②年度初めに、事業説明を行い意向調査を合わせて行っています。

③保護者への意向調査は、村で実施しています。

2022年(R4)

1 竹林の整備

- ①森林整備の担い手の確保に向けて、令和6年に地域おこし協力隊の募集に取り組みんでいます。

2 中学校東斜面の整備

- ①まず、維持管理をし易く

2020年(R2)

1 土地利用計画

- ①地区別懇談会などを実施し、地域の意向も反映させた土地利用計画(R6)R14を策定して土地利用の方針を明示しています。

2023年(R5)

2 県道伊那生田飯田線の歩道改良

- (主)伊那生田飯田線の歩行者の安全を確保するため、ガードパイプの設置について、令和3年以降危険箇所から優先順位を決め、施工しています。

3 農地の担い手対策の推進

- 令和5年から認定農業者確保・経営支援事業の機械・施設の導入に係る経費の補助率を1/10から1/2に拡充するとともに、その上限額を10万円から50万円に拡充することで、機械化による省力化を促し、認定農業者

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

4 不登校児童生徒への支援

- ①不登校生に関係する保護者や教職員に研修機会を設けています。保護者

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

- 「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

過去の政策提言の実効は次のようになっています

- 2 設置する箇所については、関係する区役所に立ち会って頂いています。
- 3 新型コロナウイルス検査の対応
村で購入した検査キット(無償での対応をしました。

の確保を図っています。

令和6年から認定農業者確保・経営支援事業(機械・施設の導入に係る経費の補助)の対象者に、「認定農業者」に加え「販売農業者」を追加しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。

令和6年から「野菜づくり講習会」の実施

「有機農業推進協議会」の立ち上げなどに取り組みしており、農業者の裾野を広げる取組を推進しています。



行政事務の全国的標準化移行に伴い、納税方法が今までの集合税から単税方式へ納税方法が変わります。
(51号議案・国保税条例の一部改正 52号議案・村税の徴収等の特例に関する条例の廃止)

村税・県民税4期
固定資産税4期
国保税10期
令和7年4月から

条例改正で 変わります

1件100円を廃止
村税、諸収入金、
水道料金等督促
手数料

督促手数料は、入金確認と督促状発送の行き違いなどもあり、運用上公平性を保つことが難しく、督促手数料に関わる事務が煩雑で非効率となっており、全国的にも廃止傾向にあり、当村でも廃止することとなりました。

国の法令改正により、村の条例を改正内容と整合性のある表記に改正、引用する部分の表記や条ずれ部分を改正するもの

刑法改正を受け、懲役、禁固刑を規定した村の条例を一括改正
(55号議案 対象条例：一般職員の給与関係／公共物管理／消防団員の任免・退職報奨金支給)

参考 改正刑法【拘禁刑】

令和7年6月1日より従来の懲役と禁固刑が「拘禁刑」に一本化される。刑務作業を行わせるか否かは受刑者ごとに決定され、受刑者の特性に応じた校正プログラムを実施する。



参考 児童扶養手当法施行令改正内容

- ①第3子以降に係る加算額の引き上げ
- ②全部支給及び一部支給に係る所得制限の引き上げ
- ③扶養親族等の見直し



職員・常勤特別職の期末手当等

民間との競争力向上
職員の処遇改善

— 国家公務員
給与改正関係法に準拠 —
職員の諸手当及び給与表を若年層の処遇改善を重視して平均3%引き上げる。
管理職員特別勤務手当の支給対象時間を午後10時～午前5時まで拡大する。

47号議案

常勤特別職の
期末手当
0.05ヵ月引き上げ

— 特別職給与改正法に
準拠した改正 —
村長・副村長・教育長及び議会議員の期末手当の年間支給月数を引き上げる。

48・69号議案

村三役の給料月額
増額改定

— 村からの諮問を受けた特別職等
報酬審議会の答申による —
村長・副村長・教育長の給料月額を5%程度増額し、近隣同規模町村並みとする。

56号議案

12月定例会 本会議の様子

「豊丘村犯罪被害者等支援条例」を整備

身近な市町村で犯罪被害者の支援を犯罪被害者が社会から取り残されることなく、基本的な人権が尊重され、受けた被害から早期に回復、軽減を図る。

身近な市町村で犯罪被害者の支援を犯罪被害者が社会から取り残されることなく、基本的な人権が尊重され、受けた被害から早期に回復、軽減を図る。

本会議の様子

令和6年12月定例会は3日から22日の会期で開かれました。開会日は専決処分2件の承認、補正予算議案4件、法令改正や地方行政の標準化を受けた条例改正・廃止及び人事院勧告による改正議案10件、財産の取得2件、協定書変更案件1件を審査し、全議案全会一致で可決しました。

県消費生活センター 4カ所へ松本に集約 令和7年4月から

県は高齢化の進行やデジタル化の進展などに対応し、消費者被害の未然防止と救済に向け、相談機能を強化し、市町村消費者生活センターへの支援の充実をはかります。同時に、県南信消費生活センターは閉鎖となりますが、広域連携で飯田市役所本庁舎市民課に設置する飯田市消費生活センターで、町村住民からの相談も対応します。村は運営する飯田市と連携し、応分の運営経費を負担します。



困ったときは、一人で悩まずに、「消費者ホットライン」188にご相談ください。地方公共団体が設置している身近な消費生活センターや消費生活相談窓口をご案内します。

「定住自立圏の形成に関する協定書の一部変更」
68号議案

財産(土地)の取得
村道壬生沢線道路用地
(11,227㎡) 1,327万円

地区からの要望により、リニア建設工事の発生土を活用した道路改良(当初予算一、五〇〇万円)工事着手時期は未定。
1月1日までに所有権は移動する予定だが、引き続き耕作を希望される方もいる。3月までに土地の引き渡し契約を締結する予定。(委員会の現場視察はp15参照)
67号議案

財産の取得
凍結防止剤散布車
1台 1,520万円

飯田ディーゼル株式会社が落札(9月補正予算で2千万円計上)納車まで1年を要する。来年の散布時期までに間に合わせます。
66号議案

車両の修理と
代車経費
46万4千円を賠償

野田平キャンプ場の来訪者が帰路林道本谷線を走行中、法面からの落石が車両左側面に衝突し破損。(全市町村総合賠償保険により全額対応)承認14号専決処分
66号議案



林道本谷線

質問 グリムスパンキー飯田公演開催負担金の支援の内容は。

回答 高校生以下のチケット販売価格を安価に設定した分を補填、飯田市と豊丘村が負担する。



グリムスパンキー飯田公演開催負担金
150万円

質問 J・R関連工事費は地債と一般財源だがJ・Rの負担は。

回答 J・Rと村で担当分けをして後負担分を調整して進めていく。



改良工事が行われる南入地籍

村道壬生沢線南入4工区道路改良工事
3,250万円

議案第61号 一般会計補正予算 第7号

財政調整基金積立金の追加に167万5千円

村道中央線 寺沢橋橋梁修繕工事に2,500万円

勝負平クラインガルテン南地区造成工事測量・設計委託費に250万円

質問 認定農業者確保・経営支援事業の不足額の内容は。

回答 申請が増加し、現在50件の申請がある。草刈モア、柿剥き機、ハウス、S等が多い。



認定農業者確保経営支援事業不足額
500万円

質問 道の駅へのエアコン増設の理由は。

回答 指定避難所だが、トイレにエアコンがない。また、事務室、アイスクリーム製造部門、レストランは衛生上機能強化する必要があるため。(緊急防災・減災事業債を財源とする。)



道の駅トイレにエアコンを

道の駅等のエアコン設置・機能強化工事
1,500万円

議案第62～65号 国保・介護特別会計補正予算 水道・下水道事業会計補正予算 予算決算委員会の審査結果を受け全件可決

10月15日付専決

承認第13号 一般会計補正予算第5号
・10/27執行衆議院総選挙執行予算を補正 **475万円**
(全額国費負担)

「開会日に、全会一致で承認」



緊急に必要な費用と特別職の報酬改正分等を開会日に即日可決

議案第57号 一般会計補正予算第6号

歳入

・発掘調査事業者負担金 374万円
・ふるさと納税寄附金追加 3億円

歳出

・『三島遺跡』発掘調査費補正
住宅造成用発掘調査用作業員報酬・発掘用重機借上げ等 374万円



議案第58号～60号

・介護保険特別会計と上下水道事業会計の人事院勧告関係人件費の補正予算

・ふるさと納税寄附返礼品額追加 1億円
・ふるさと納税決済手数料追加 3,000万円
・人事院勧告関係人件費 1,700万円
・予備費 1億5,300万円

「質疑、討論なく4議案全て、開会日に全会一致で可決」

議案第70号 一般会計補正予算 第8号 再開日に即日可決

子どもの医療費窓口負担を令和7年4月から無料化

村長が女性模擬議会等の要望を受けて決断！

子ども受給者負担額無料化対応システム改修に

83万円

令和7年1月に村民一人当たり5,000円の商品券配布

国の交付金を活用し、物価高騰対策生活応援商品券配布事業費に3,595万円



医療機関の窓口

総務産建委員会
現場視察
壬生沢線 開田く鬼の久保
勝負平 クラインガルテン
委員長 武田 徹

総務産建委員会が12月18日に開催され、村内3箇所の現場視察を行いました。最初に視察した現場は今議会議案67号で上程、可決された土地取得の現場である村道壬生沢線開田、鬼の久保地籍です。現在食い違い交差をしている村道壬生沢線と広域農道を開田地籍を盛り土し、交差点位置を現在から約40m南側へ移動する道路改良に必要な土地を取得する必要があります。必要な土地は45畓、11,227㎡となります。この工事に必要な盛り土は、リニア



壬生沢線 開田地籍



勝負平 クラインガルテン予定地

次に、補正予算第7号で上程されている、河野勝負平のクラインガルテンの南エリアの現場視察を行いました。当初計画の北エリアには6区画が予定されていますが今回新たに南エリアとして4区画、交流施設、駐車場等を整備し、事業の効果を高めることを期待しています。南エリアは窪地で、湧水処理も必要な場所です。この事業を成功させるために、地元の組織化や利用者へのアドバイス、指導が重要となってくることを痛感しています。

《議案の概要》
犯罪被害者等の権利や利益を守る目的で、平成16年(2004年)に国が定めた「犯罪被害者等基本法」に基づき、村では「豊丘村犯罪被害者等支援条例」を制定し、村として被害者等の支援や保護を行うというもの。
条例には、村は窓口を設置し、関係機関と連携しながら、犯罪被害者やその家族を、経済的な援助を含め、適切に支援していく旨が規定されています。
なお、特に経済的な支援の詳細に関しては、付随する2つの要綱を制定し、条例の実効性を高めていく予定とのことで、条例及び要綱共に令和7年1月

1日から施行し、適用したい方針です。
*条例に付随する要綱
①「豊丘村犯罪被害者等支援金支給要綱」
②「豊丘村犯罪被害者等日常生活支援助成金交付要綱」
主な質疑
質問 犯罪被害者等が村が経済的に支援していく場合に、その財源はどうするの。
回答 村の一般財源から支出する。
質問 議案の条例第2条(1)に「犯罪等」とあるが、「等」とは何を意味するか。
回答 「犯罪」は刑法上での文字通りの犯罪であるが「等」を加えたのは、「不注意や間違いなど、いやゆる過失で起きた交通事故な



探決
可決(賛成4 反対0 全会一致)

とも含む」という意味である。
質問 飯田市の場合には、支援の対象になる犯罪を、殺人や傷害等、具体的に列記しているが、豊丘の場合も似たような犯罪を想定しているか。
回答 豊丘村の2つの要綱のそれぞれ第2条の(1)に「犯罪行為」を規定している。「一人の生命又は身体を害する罪に当たる行為」としており、趣旨は同じと考える。
討論
なし
採決
可決(賛成4 反対0 全会一致)

第 4 回定例会 提出議案の採決結果一覧

議案番号	条例・予算名	議決結果	議決月日
承認第13号	令和 6 年度 豊丘村一般会計補正予算第 5 号 (専決処分)	承認	12月3日
承認第14号	損害賠償の額の決定について (専決処分)	承認	12月3日
議案第46号	豊丘村犯罪被害者等支援条例の制定について	社会文教委員会付託、本会議可決	12月24日
議案第47号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	12月3日
議案第48号	常勤特別職の職員の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	12月3日
議案第49号	村税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	12月3日
議案第50号	村税以外の諸収入金に対する手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	可決	12月3日
議案第51号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	12月3日
議案第52号	村税の徴収等の特例に関する条例の廃止について	可決	12月3日
議案第53号	豊丘村水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	可決	12月3日
議案第54号	豊丘村福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例の制定について	可決	12月3日
議案第55号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	12月3日
議案第56号	常勤特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	12月3日
議案第57号	令和 6 年度 豊丘村一般会計補正予算 第 6 号	可決	12月3日
議案第58号	令和 6 年度 豊丘村介護保険特別会計補正予算 第 2 号	可決	12月3日
議案第59号	令和 6 年度 豊丘村水道事業会計補正予算 第 3 号	可決	12月3日
議案第60号	令和 6 年度 豊丘村下水道事業会計補正予算 第 2 号	可決	12月3日
議案第61号	令和 6 年度 豊丘村一般会計補正予算 第 7 号	予算決算委員会付託、本会議可決	12月24日
議案第62号	令和 6 年度 豊丘村国民健康保険特別会計補正予算 第 2 号	予算決算委員会付託、本会議可決	12月24日
議案第63号	令和 6 年度 豊丘村介護保険特別会計補正予算 第 3 号	予算決算委員会付託、本会議可決	12月24日
議案第64号	令和 6 年度 豊丘村水道事業会計補正予算 第 4 号	予算決算委員会付託、本会議可決	12月24日
議案第65号	令和 6 年度 豊丘村下水道事業会計補正予算 第 3 号	予算決算委員会付託、本会議可決	12月24日
議案第66号	財産(凍結防止剤散布車)の取得について	可決	12月3日
議案第67号	財産(土地)の取得について	可決	12月3日
議案第68号	定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について	可決	12月3日
議案第69号	常勤特別職の職員の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	12月24日
議案第70号	令和 6 年度 豊丘村一般会計補正予算 第 8 号	可決	12月24日



避難所上下水道施設の更新や耐震化は

答 先行実施は難しいが、応じた対策で災害対処

唐澤 克己 議員

質問 災害多発で避難所上下水道施設の耐震化強化を早急に行う必要を感じる。水道施設で耐震化も含め更新工事が完了済の地域は、建設環境課長 平成23～25年度で堀越、長沢、滝川地区が完了済。令和3～6年の4年間で河野北部、中芝、中平、伴野北部、伴野工場団地内と小園の一部を終える予定。高密度ポリエチレン管を使用して耐震化も行っている。質問 今後の予定は。建設環境課長 今着手中の河野と伴野が終了すれば、福島、壬生沢、佐原、田村、林、林原木門と、順次更新する。質問 下水道の更新は。建設環境課長 村の下水道事業には特定環境保全公共下水道事業（特環）と農業集落排水事業（農集）があり、広域農道より上段地域には各戸に合併浄化槽が設置されている。特

環境と農集については全村の管路網を10工区に分け、毎年順次カメラ調査を行い、必要に応じて清掃と補修を実施している。下水道管の耐用年数50年に達すれば、計画的に更新工事を行う。下水道処理場（豊丘浄化センター）では今年度から2年かけて自家発電機の更新を、令和8年から2年かけて汚泥脱水機の更新を予定している。質問 指定避難所の、上下水道施設の更新や耐震化が完了しているか。また、未完了のところは先行実施が可能かどうか。建設環境課長 更新工事実施済の地域の避難所は耐震化は完了している。先行実施は、導水管、配水管、給水管等すべての更新耐震化が必要であり難しい。ただし、災害発生時には、今年度整備した給水タンクの利用等で対処が可能。

感染対策のポイント



咳エチケット



マスク着用



手洗い



換気

厚生労働省の資料より抜粋

5 類移行後のコロナ予防への関与は

答 市民の健康保持のために適宜情報提供や助言も

質問 新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが5 類に移行した。コロナは感染力が強く、予防を個人の注意のみに頼るのは限界がある。今後感染状況が悪化した場合に、国または県から村に対し、注意を喚起するような指示に類する連絡などはあるのか。健康福祉課長 5 類になり、コロナ対策は行

政が関与する仕組みから、国民の主体的な選択を尊重するものとなり、具体的な取り組みも個人や事業者の判断に委ねることになった。5 類移行後に国や県からの村への指示や連絡は来ていない。しかし、今後状況によっては、例えば県から注意喚起の一環として必要な連絡等が届くことも想定される。

質問 村内の感染状況が心配されるような場合に、村として、村民に対し、例えば、うがいの励行やマスク着用など、適宜アドバイスなどをすることは考えておられるかどうか。健康福祉課長 コロナ感染予防策については、国の方針では一律に対応を求めるものではなく、個人や事業者の判断が基本となり、対策の必要性に加え、経済的また社会的な合理性や持続可能性等を考慮して取り組んでほしいとしている。村としては、今でも各種検診の際にはマスクの着用を勧めているし、感染悪化が危惧される場合には、村民の健康保持のために必要な助言はしていきたい。

一般質問 — 10人の議員が村政を問う —

(1 日目)

1. 唐澤 克己 (17 ページ)
 - 1) 避難所上下水道の更新や耐震化は
 - 2) 5 類移行後のコロナ予防への関与は
2. 武田 篤子 (18 ページ)
 - 1) 災害時、生活用水に井戸水の活用を
 - 2) 吃音（きつおん）の研修会
3. 前沢 光昭 (19 ページ)
 - 1) 介護保険受領委任の導入を
 - 2) 不登校子どもたちへの対応
4. 堀本 丈文 (20 ページ)
 - 1) 河野新田地区の『集落営農』に村の支援は
 - 2) 改装したベジフルキッチンの状況は
 - 3) キャッチーなコピーで村の PR を
5. 平澤 恒雄 (21 ページ)
 - 1) 投票行動を支える「投票支援カード」の導入はどうか
 - 2) GIGA スクール端末の更改はどうする
 - 3) 獣害防止へ地区勉強会や現地指導会が有効かと

(2 日目)

6. 酒井 浩文 (22 ページ)
 - 1) 地方創生交付金事業の成果は
 - 2) 「歩く」村づくりに必要な取り組みは
7. 壬生眞由美 (23 ページ)
 - 1) 要対策土処分の安全性 村はどう考えるか
 - 2) 農業振興に子育て世代等の参画を
8. 武田 徹 (24 ページ)
 - 1) 土木申請 今年の傾向や特徴は
 - 2) 消防団の維持が困難
9. 井原 康明 (25 ページ)
 - 1) チョウザメ養殖事業について行政支援が不足では
10. 唐澤 健 (26 ページ)
 - 1) 村でサボカー補助金を
 - 2) 今後のゴミ出しの支援は

(当日病欠のため、文書にて通告に対する回答をいただきました)

【一般質問の申し合わせ事項】

- ・ 通告期限は議会運営委員会において会期日程を考慮しつつ、その都度協議、決定する。
- ・ 1 議員の発言時間は30分を限度とし、質問回数は制限しない。
- ・ 発言残り時間5分前に呼び鈴を1回、残り3分前に呼び鈴を2回鳴らす。
- ・ 発言内容は「回答を求める発言」であるか、「提言」であるか明確にする。



介護保険受領委任の導入を

答 導入していく方向かと考えている

前沢 光昭 議員

質問 介護保険の制度では、在宅の要介護者などが住宅の改修や福祉用具購入を行ったときに、その一部を保険からの給付の対象としている。しかしこれらの費用は原則的には償還払いで、被保険者が一時的に立て替える必要がある。

これに対し受領委任払いを導入すれば、被保険者は自己負担のみ払うだけでよくなり、立て替えの必要がなくなる。住宅改修、福祉用具購入は結構多い。豊丘村として導入しなかった理由はなぜか。健康福祉課長 給付は原則償還払いとされてきたのが大きな理由。利用者からの相談もなかったこともある。

質問 介護保険第9期の検討会で委員から「導入すべきではないか」との要望が出たが検討はされたのか。

健康福祉課長 ケアマネジャーや住宅改修業者の関係者からも意見をお聞きした。

他の市町村も聞き取り調査した。その中で住宅改修を断念したケースもあったとの情報もあり。他意見としては「利用者ファーストで進めるべき」「一方で「市町村バラバラでは困る」との事業者もあった。

質問 総務省中部管区の調査レポートでも愛知県が先行97・7%、静岡県が57・1%。厚労省では「厚労省において、より一層受領委任払いの周知に取り組みことが望ましい」と言っている。

豊丘村でも導入に向けて進める時期と思うが村長の考えは。

村長 既にかなりのところで導入したこと。経済的負担の軽減にもなるし改修事業者の費用、未回収リスクの軽減、利用者や事業者の双方にプラスになれば

不登校の子どもたちへの対応 答 学校保健法に基づき対応

質問 文科省調査で「不登校」の児童・生徒数が11年連続で更新したとの報道。子ども全体の3・7%でクラスに1〜2名はいることになる。学校が子どもたちにとって息苦しい場所になっているのは事実だ。増える不登校の子への対応について伺う。

教育長 中学校は8%、長野県の不登校比率は全国の比較でも高い。

その要因は学業不振や生活リズム、人間関係など。

質問 不登校は決して本人や家庭の責任ではない。話を聞いて誠意をもって対応していると感じる。子どもたちの

福祉用具及び住宅改修の実績

令和5年度	居宅介護福祉用具 件数	居宅介護住宅改修 件数
5月支払い	5	3
6月支払い	0	1
7月支払い	1	2
8月支払い	3	2
9月支払い	0	3
10月支払い	0	0
11月支払い	1	5
12月支払い	2	0
1月払い	4	0
2月払い	3	2
3月払い	3	2
4月払い	2	1
計	24	21

あった。不登校で学校検診の機会を逃し、脊柱側弯症という病気を発症、実はこれ子どもにとって重要なチェックだ。不登校で一斉検診を受けられず検診機会を逃した子への対応は。

教育委員会事務局 内科、歯科については複数回検診日を設定している。眼科、耳鼻科については医師の数が少ないため年一回。家庭にも案内を出している。



災害時、生活用水に井戸水の活用を

答 活用に向けた準備に着手する

武田 篤子 議員

質問 入れ替え工事が行われた水道管は耐震性に優れたものであるようだが、どのくらいの震度に対して耐えられるのか。更新の進捗率はどのくらいか。

建設環境課長 災害時の事後調査の結果では、震度6強から震度7の地震に対して破損等の被害はなかったとのこと。進捗率は約40%。

質問 他町村との提携はあるのか。

建設環境課長 近隣町村と相互協力が行える体制がある。県水道協議会における協定もある。

質問 購入が計画されているステンレス製緊急給水タンクについて、どのくらいの世帯の水を運搬できるのか。ピストン輸送を想定した場合、水を貯めるのに必要な時間は。建設環境課長 千リツを運ぶことができる。10リットの給水袋、約百袋分



村内にある井戸

消火栓からタンクに補水をするので5〜10分程度で給水可能。

質問 災害時、水の確保にしている事は。

建設環境課長 水道管の破損が生じた場合、貯水槽の前後の緊急遮断弁が閉じ水道水を貯留できる、耐震性貯水槽について研究している。

質問 地域防災計画の中での井戸水の位置づけはどのようになっているのか。

総務課長 「地域防災計画」の中では特別な表記はされていない。

「災害応急対策」の中で、飲料水の確保というところで若干触れられているのみ。

質問 生活用水確保のために、災害時協力井戸の登録について検討をしてみているのか。

総務課長 国において、防災基本計画と水循環基本計画が改正され「市町村は非常時ににおける代替水源として地下水などの有効活用を推進すること」とされた。国・県の方針に準じて災害時協力井戸の活用に向けた準備に着手したい。

吃音(きつおん)の研修会を 先生が研修に参加する 形でなら可能だ

質問 子どもの話し方が気になっている、というような保護者がいた場合、どのように対応しているのか研修会などは行われているのか。

教育長 校内特別支援委員会、克服を図ることが必要ということになれば、「ことばの教室」と連絡を取りながら保護者相談の調整をしていく。障害を持つお子さんを迎えるにあたり、障害の理解と支援について、共通理解した上で学校運営をしている。

子ども課長 保護者からお話を聞き、園内での関わり方について一緒に考えている。支援が必要な場合は「ことばの教室」、病院の言語指導を紹介している。子どもが通う病院と連絡を取り職員全員が子どもに同じように関われるよう共通理解をして、支援について話し合っている。

質問 講演会や研修会などがないために、当事者家族や、周りの方々に理解されていない部分が多々あるように思う。理解してもらえよう、保護者や一般向けの研修を行ってはどうか。

教育長 ことばの教室担当の先生、言語聴覚士の方を講師に、学校の先生の研修会を開催する中で、一般の方や保護者が参加する方法が実施の可能性が高い。

河野新田地区の『集落営農』に村の支援は

答 飯伊では初の取り組み、一定の支援は考えている

堀本 丈文 議員



河野新田

質問 令和7年2月に農林業センサスの調査が開始されます。前回令和2年の結果に続き、豊丘村の農業周辺の数字は減少の数字が容易に予想されます。

そんな中、村が支援している河野新田地区における『集落営農』について状況を聞かせてください。

産業振興課長 『集落営農』とは、地域の皆さんが話し合い、共同で農業を行うことです。機械の共同使用をしたり、農地をまとめて農業法人委託する等の形態があり、担い手の増加、経営規模の拡大、耕作放棄地の減少が期待されています。

河野新田地区では、農地を「農地中間管理機構」に貸し出して、それを借り受ける『集落営農』を動かす「一般社団法人」の設立を検討しています。

質問 現在参考になっている地域や、指導をいただいている方はいますか。

産業振興課長 目標にしている「地域まるっと中間管理方式」を導入している、愛知県豊田市の押井営農組合等を参考にしています。

また、「魅力ある地域づくり研究所」の可知祐一郎さんにも指導いただいています。

質問 順調な運営にいたるまで、村の支援が必要と考えますが、村長の考えは。

村長 上伊那では当たり前の取り組みですが、飯伊ではまだありません。その面から、行政からの一定の支援は必要と考えています。



ベジフルキッチンの様子

改装したベジフルキッチンの状況は

答 大変、好評をいただいている

質問 改装した「ベジフルキッチン」の状況はどうか。

産業振興課長 本年4月から11月までの売上は3,300万円で73%増、客数は19,000人で12%増。大変、好評をいただいています。

質問 仕入れ農家の状況は、どのような状況になっていますか。

産業振興課長 道の駅の登録農家とは別登録で、88軒の農家にお願ひしています。料理加工もしています。

キャッチーなコピーで村のPRを

答 必要と思う、徐々に検討したい

質問 村長が常に唱えている「リニアの時代」が、延びたとしても10年後と迫っています。村の玄関口（龍神大橋・明神橋・一環道路・橋木境等）に大看板を設置したり、キャッチーなコピーにて、各方面に豊丘村のPRを考えませんか。

「まだ早い」ということは無いと思いますが。



村長 言われるとおりと思う。直ぐに対応するという訳にはいかないが、開通に向けて徐々に具体化していきたい。

投票行動を支える「投票支援カード」の導入はどうか

答 近隣町村の動向やカード配布方法などを検討したい

平澤 恒雄 議員



質問 10月27日に行われた衆議院選挙の開票結果を見ると、豊丘村の無効投票が小選挙区で79票、比例区で81票出ている。せっかく投票したのに無効票になってしまったのは、大変残念だと思ふ。どのような無効票があったのか伺う。

選挙管理委員会事務局長 小選挙区の無効票79の内訳は、候補者の氏名のほか他事の記載1、白票42、雑事の記載31、記号・符号の記載5であった。

比例区の無効票81の内訳は、名簿政党の届け出の名称及び略称のほか他事の記載10、届け出政党のいずれを記載したのか確認し難いもの8、白票46、雑事の記載14、記号・符号の記載3である。

質問 比例区、届け出政党のいずれを記載したのか確認し難いもの8票が気になる。

せっかく投票所に出向いて投票したが、読み取れない筆跡だったと言ひうす。投票に代筆などの支援が必要な方だったのではないかと考える。

資料としてお配りしたのは、総務省が紹介する投票支援カードだ。これは、投票用紙に代筆することや、声を掛けてゆつくりと誘導すること、手をつないで案内すること、候補者名を読むことなど、して欲しいことを記入するカード。自宅で記入して投票所を持って行く対応でもらう。このカードの評価と導入への考えを伺う。

選挙管理委員会事務局長 カードは投票者のプライバシーシー保護の観点で評価される。投票支援カードの導入については、選挙人への送付方法や近隣町村の動向などを、選挙管理委員会検討したい。



手を挙げる代わりに、各自のICT端末へ回答を打ち込む

GIGAスクール端末の更改はどうする

答 予算措置を講じて認定業者へ依頼する

質問 GIGAスクール構想で児童生徒一人一台のICT端末を配備している。現在保有数と更改予定数について伺う。

教育委員会事務局長 保有数は848台、更改予定数は令和7年度400台、令和8年度140台としている。

獣害防止へ地区勉強会や現地指導会が有効かと

答 豊丘村農業技術者連絡協議会で検討したい

質問 村にどのような獣害相談があるか。

産業振興課長 イノシシやハクビシンの被害

や駆除の相談が多い。質問 害獣の侵入を防ぐ防護柵の設置について、現地指導してもらえるか伺う。

産業振興課長 専門的な知識や経験が必要なので、豊丘村農業技術者連絡協議会で検討したい。

質問 イノシシや鹿の被害のある地区で、村主導の勉強会を実施することについて伺う。

村長 地区単位の勉強会は、機動性が高く小回りが効く方策。豊丘村農業技術者連絡協議会で検討してみたい。

地方創生交付金事業の成果は

答 有効に活用し、有益な成果がみられる

酒井 浩文 議員



質問 東京一極集中の是正と人口減少の克服という目標の下、国の号令で始まった「地方創生」が今年で10年を迎えた。この政策を活用して、村が行った先駆的な事業の数々は、住民の自主的な計画段階からの参画と、それを支える行政担当者の斬新な発想と実行力により、人口減少の抑制や、魅力ある地域づくりや環境整備等に大きな成果をもたらした。豊丘村にとっては有益な政策であったと考える。地方の自主性と競争を促した様々な事業はどのような成果をもたらしたか地方創生交付金を活用した当村の主な事業とその後の状況は。

総務課長 ハード事業は「道の駅南信州マルシェ」、「観光拠点施設とよおか旅時間」、「交流宿泊拠点施設とよテラス」、「ゲストハウス」の整備・改修に交付金を活用した。ソフト事業は、とよテラスを拠点とした働き改革のためのクラウドソーシング事業、道の駅を拠点としたマーケティング推進事業など、交付金対応してきた。ソフト事業は一時の対応をもつて中止している事業もあるが、有効に活用されている状況である。特に、道の駅は、中山間地域の中心部へ生活関連施設を集約した小さな拠点づくりに交付金が有効に活用された事例として、新聞に取り上げられたりし、良好な状況が持続できているものと認識している。

質問 事業内容とその後の経過から、当村の地方創生は成果ありとみえるが、今後の課題は。

総務課長 地方創生は、少子高齢化や人口減少、都市部への人口集中といった課題に対処するため、地域の持続可能な発展を目指す取組という認識である。短期的な施策に偏ることなく、地域資源を活用し



だんQロードご存じですか？

健康福祉課長 健康の保持増進のためには、運動習慣が大切な要素であることは多くの方々の共通の認識であるが、個々のライフスタイルとも関係するため、あまり強硬な呼びかけは控えられてきた面がある。保健指導を受けたときは、運動習慣について再認識する機会がある。健康寿命の延伸や一人一人が充実した生活を送るためにも、運動習慣の定着、その意識高揚のため、ソフト面では既存の運動教室等への参加の勧奨、ハード面では既存のコース等の不具合箇所の改修や、新たな魅力ある企画等について検討を行っていく。

要対策土処分の安全性 村はどう考えるか

答 県と連携しながらチェックする

壬生 真由美 議員



質問 リニア建設のトンネル掘削工事で発生したヒ素を含む3千㎡の要対策土が坂島に仮置きされているという。JRR東海はこれまで要対策土を搬入しないとされてきた本山発土置き場を最適地としたこのことは住民に周知されているか。

総務課長 地区の役員を兼ねる本土地縁団体役員の承諾を得ている。工事の方法が固まった時点で住民説明会を予定している。

質問 要対策土は安全に処理するべきもの。国土交通省のマニュアルや土壌汚染対策法による適切な保管・管理方法やヒ素が健康に及ぼす影響など地元自治体として、根幹的なところを抑える必要があると思うがいかがか。

総務課長 JRR東海が国土交通省の建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌

への対応マニュアルでリスクレベルを精査し、候補地として調整する。JRR東海の本山発土置き場での計画について、村のリニア対策室では専門知識が不足する部分もあり、長野県の関係部局と連携しながら計画が適切か、チェックしていく。ヒ素について心配な方も、あまり気にされない方もいるかもしれない。自然界に普通に存在して一定程度私たちが取り入れているものなので、安全に処理ができる方法かは、村としても注視していく。



宮崎県は条例で「弁当の日」を規定している(中学校の事例)

乾燥ヒジキの無機ヒ素を減らすための有効な方法は、水戻し後にさらにゆでる「ゆでこぼし」で、9割程度まで減りました。ヒジキの鉄分、カルシウム、食物繊維は、「水戻し」、「ゆで戻し」、「ゆでこぼし」をしても7割以上残りました。(農水省hp:「乾燥ヒジキの水戻しによるヒ素の溶出」より)

英国食品規格庁(FSA)は調査で、発ガンリスクが指摘されている無機ヒ素が多く含有している結果を受け、ヒジキを食べないように英国国民に対して勧告を出しています。(厚生労働省hp:ヒジキ中のヒ素に関するQ&Aより)

質問 食に直結する農業振興に、子育て世代

質問 村の有機農業推進協議会立ち上げについて、取り組み状況を伺います。

産業振興課長 県から地産地消コーディネーターの派遣をいまだできず、準備会を2回開催し、村における有機農業や学校給食への地元農産物の提供などについて現状と課題を整理し、進めている。

質問 食に直結する農業振興に、子育て世代

土木申請 今年の傾向や特徴は

答 道路・水路の維持修繕が増加

武田 徹 議員

質問 令和7年度の土木事業などの基となる土木申請が出そろったと思うが、今年度の申請の傾向や特徴があるか。維持的な申請が増えているのか。

建設環境課長 村全体での申請件数は224件で改良などの申請が32件となっており、生活道路の部分的な改良や待避所設置など比較的小規模の改良工事の申請となっている。ここ数年の傾向として、道路、水路の維持修繕的な工事申請が多くなっている。

質問 水路改修について、河野区から幹線排水路の申請が出されて



改修要望がある河野新田排水路

いると思うが是非地区の要望を十分に踏まえ検討頂きたい。また、水路工事の負担率はまだ高いが、補助事業や起債事業等を活用し、地元負担を軽減し早期の完成を目指して頂きたい。

建設環境課長 河野新田の排水路は、竜神大橋建設に合わせ現在の2倍の流下能力となるよう改良工事を行っています。申請のあった排水路整備は、補助事業や起債事業を活用する中で地元負担の軽減が図れるよう検討をしたい。

質問 土木申請を提出する際に多くの村民の方が関わっていますが、質問 土木申請の減少は明らかであり、そのものの維持が難しい状況にあるが、村長としての認識は。

村長 同じ認識を思っている。自分が参加している時と随分様変わりしたなと感じている。先般行った区三役との懇談会でも話題となっており、村としても各区の自主消防との連携

消防団の維持が困難

答 自主消防との連携や応援を

質問 消防団員の減少は明らかであり、そのものの維持が難しい状況にあるが、村長としての認識は。

村長 同じ認識を思っている。自分が参加している時と随分様変わりしたなと感じている。先般行った区三役との懇談会でも話題となっており、村としても各区の自主消防との連携

や応援をどうしているか。昨年の河野の山火の時には、自主消防、消防団、常設消防が三位一体となり非常に機能した。これ以上区の皆さんに負担をかけることは心苦しいがうまく機能できる体制に持っていきたい。

質問 現在の3班体制が維持できない場合、



班の統廃合が考えられるが、消防団だけの決定は可能か。分団によって班の数が違う場合も有ると思うが支障はあるか。

総務課長 現在の3班体制の維持も厳しい状況にあることは承知している。団員の減少による安易な縮小には抵抗もあり現在の3班体制を来年度も継続する。区との行政懇談会の中でも、山間地域の機関、

チョウザメ養殖事業について 行政支援が不足では

答 的確なアドバイスや支援等が不足していた

井原 康明 議員



質問 現在、当村では行政による、起業支援や地域起こしの活動や事業など企画や費用等の支援の制度があり、個人や企業、また、グループなどとして有難い制度があります。先般「チョウザメ養殖事業」の撤退の報告がありました。この事業も行政の支援が行なわれた事業の一つです。撤退については非常に残念な思いから、原因などについて伺うものです。

産業振興課長 チョウザメの有効性から、村民有志20名が発起人となり、ブリードづくりを目的に行政も地域活性にもつながるとし、事務局として参加した。質問 行政は先々の展望や構想をどの様に見極めての参画か。

産業振興課長 地域活性化にもなり、食用として用途は広い。質問 事業拡大構想は、観光向けやブランド化に向けてのことか。また、予算的支援の状況はどの様か。

産業振興課長 豊丘村、南信州の特産づくりを、新たなブランドづくりを目的に、新しい食としての体制の構築を目指しています。また、魚・水槽購入やイベントの経費など支援をしている。質問 この事業を成功させるために、発起グループや行政はどんな活動(取り組み)をしてきたか。

産業振興課長 チョウザメの養殖業者から指導及び勉強会の開催、現地視察するなど養殖技術を受講した。質問 今年の秋に事業の打ち切りをしたが、どの様なことからか。

産業振興課長 令和2年に水槽を購入し、養魚をスタートしたが魚が死んでしまう事がたびたび起きた。水槽管理は当初のプロジェクトチームから蝶鮫振興会に引き継がれたが、令和4年に水槽での養魚をやめることにした。原因は水が養魚に合わないとの事で、その後の2年間は対応が取られていなかったため。質問 事業の打ち切りに関して、行政の思う原因は何か。

副村長 養魚用の水質に問題があったことで、事業の先行きが見通せなかった。また、養魚は専門性が高く、経験が必要であり、継続的な調査研究や養魚技術の研鑽が必要であったと考える。

質問 今回の事業支援に行政の関わり方は十分だったか。

副村長 3年間支援をしてきたが、事業の先行きが見通せなくなると、支援を必要とする



元気に泳ぐ稚魚 (高森町)

村でサポカー補助金を

答 操作ミス事故を警察に確認し、検討

唐澤 健 議員



（本会議を病欠欠席のため、文書での質問・回答です。）
 質問 サポカー補助金とは、経済産業省・国土交通省が提供した補助金で、2021年11月に受付けが終了しました。

衝突被害軽減ブレーキなどの安全技術が搭載されている車を購入するときの購入補助と後付のアクセルペダル踏み間違い急発進抑制装置の導入補助の2種類がありました。

この制度の利用者があったのか。

総務課長 村内の自動車店に補助制度の利用状況を問い合わせてみました。サポカー補助金を活用しての新車購入事例が、年間で15件ほどあったかな？とのこと。後付けの急発進抑制装置の補助制度の利用者はなかったとのことでした。

質問 各自治体では補助金を出しているところもあります。全国で高齢者によるアクセルとブレーキの踏み間違いによる交通事故が多くなっています。この事故による死亡事故も報道されています。事故防止のために、村でこの補助金を創設していたらいいと思います。

総務課長 村内における、アクセルとブレーキの操作ミスによる事故の発生状況について、警察官駐在所や飯田警察署の交通課に確認し、村独自の補助制度の必要性を検討してみたいと思います。

健康福祉課長 当村の2024年4月現在の世帯数は、2,246世帯です。うち独居世帯37・3%、65歳以上では20・4%。当村の独居世帯および65歳以上の世帯の現状はどのような状況になっていますか。

健康福祉課長 現状では次のような対応策を実施しています。
 ①対象の方が要介護状態であれば、日常生活支援としてヘルパーさんにゴミ出しを行っていただきます。
 ②認定をまだ受けていないという方であれば、訪問型サービスを設定して、ヘルパーさんが支援を行います。
 ③これ以外の場合には有償生活支援として、豊丘村社会福祉協議会の生活支援コーディネーターが、豊丘おてこ隊の支援員を派遣します。

安全運転サポート車の区分

機能	サポカー
自動（衝突軽減）ブレーキ（対歩行者） ペダル踏み間違い時加速抑制装置 ^{*1} 車線逸脱警報 ^{*2} 先進ライト ^{*3}	ワイド
自動（衝突軽減）ブレーキ（対車両） ペダル踏み間違い時加速抑制装置 ^{*1}	ベーシック+
低速自動（衝突軽減）ブレーキ（対車両） ^{*4} ペダル踏み間違い時加速抑制装置 ^{*1}	ベーシック
自動（衝突軽減）ブレーキ	サポカー

サポカー車の区分

当村で一人暮らしの要介護者や障害者など自力でゴミを出すことが困難な人に対し、実態はどのようになっていますか。

村長 環境部局と連携する中で、実現性や公平性、持続性のある制度とはどのようなものかなどの研究・検討、段階を追って行っていく必要があると考えます。

社会文教委員会行政視察

岐阜県下呂市

岐阜県多治見市
愛知県春日井市

社会文教委員会

副委員長 武田 篤子

部活動 地域移行



教育委員会事務局、中学校の小澤先生も参加して、下呂市を訪問

休日部活動は令和3年から段階的にすすめてきました。

3年度は構想の周知・合同練習の拡大・移動手段の整備や謝金の予算化。4年度は合同活動の推進・指導者バンクの設置・移動手段への補助。5年度は関係団体との連携強化と認識共有のための会議、各種実態調査。今年度は、休日部活動の充実のために、指導者確保と指導力向上の充実、各種補助金支援体制の充実など行われました。

現在、部活動は、平日は16時30分まで。勤務時間中で行われています。また、休日は拠点校で地域指導員が担っています。

児童、生徒を中心に捉えた学校運営改革と教職員の働き方改革と同時に、子どもたちへの有益な成果が検証されています。

今後、飯田下伊那で課題を進めるためには校長会や教育長会などでの認識の共有と連携が必須であると考えられます。

通学支援 子育て支援



庁舎3階で集中支援
多治見市の取り組みを視察



下呂市の担当より説明を受ける

○通学支援

徒歩限定で自転車使用は禁止。小学校は4[※]、中学校は6[※]でバス通学が許可、特別な場合はタクシー通学が許可されます。定期券代等は、補助金申請にて交付されます。

地域の見守り隊の方々の監視が大きな支援となっています。

○子育て支援

「第3次子育て基本計画」にて支援が行われています。庁舎3階に

子育て支援関係部署が全て設置され子ども預かり所、看護師配置による医療ケア児の対応、日本語指導の個々対応なども行われています。

企業主体で行われている「多治見子どもフェスタ」などは、豊丘にはない事業で、地域住民だけでなく、企業も子育て支援に役買っているというところでは、参考にするべき事例でした。

文部科学省 指定、ICT 研究開発校

春日井市の高森台中学校でICT授業参観 出川小学校で研究発表 会全体会に参加

高森台中学校は、令和4年度から7年度まで文部科学省からICT教育研究開発学校に指定されており、全国規模の研究が開催されました。

研究開発学校の基本方針は、「新たに創設した『情報の時間』で、ICT機器の操作に慣れ、その機器を駆使して情報を効果的に処理し活用していく能力を養い、そこで培った能力を全ての教科の学習に応用していくこと」

ある」とのこと。授業での指導案などは、紙ベースのものではなくQRコードの読み取りなどでの対応でした。出川小学校の全体会では、パネルディスプレイが活躍し、「新しい時代を生きる、資質や能力を養うには、それに応じた教育課程や指導方法が必要であり、そのためには情報活用能力を育成する『情報の時間の創設』が急務である」ということでした。



全国より750名 高森台中学校に集結



議場を公開しました。6 月には 30 名、9 月には 10 名の方が議場にみえました。

ようこそ議場へ
議場を
公開します

市民と議員が議場で質疑
応答をしたいと思います

学校で読書の日、音楽を聴
く日とかで開放したらよ
い。

市民が自由に使えるように
告知して開放すればよい。
使っていないスペースを使
えるようにしてほしい。

キレイで講演など活用すべ
ばよい。もっと村内の方に
知っていただいで活用して
ほしい。

廊下の絵画をとよおかまつ
りで村民ホールに展示した
らよいのでは。

訪れた皆様から頂いた
ご意見を紹介します



14名の議会だよりモニターの皆様、お忙しい中、毎回ご意見をお寄せいただきありがとうございます

議会だより 108 号・109 号に寄せられました
モニターさんの声と回答の一部を紹介します

おしえて!

県外視察はどのように
決めているのですか?

今年は常任委員会で実施
し、委員相互で課題に対する
先進事例を調査し、旅程が
組みやすい視察先を選定、
視察先に申し込み、受理され
れば質問事項などをまとめ、
視察時に事業についての質
疑、現場視察などを行って
います。

役場の日直は
何のために必要
なのですか?

日直・宿直とも時間外の
問い合わせや届け出
(出生・婚姻・死亡その他)
の受付や災害や緊
急時の対応などです。

議会だより編集に一言!

必要な情報を丁寧に
伝えること、手に
取ってもらえる工
夫、どちらも大切と
考えます。

正直初めて読みまし
た。各戸配布されて
いるけれど、若い世
代に目にしてもらえ
る様な工夫がいるか
もと思っています。

一般質問から

・防災対策の村長の考え方
が、甘く考えているようで
心配になります。防災対策
は最悪の事を考えて行うも
のではないのでしょうか。
被災時の避難場所への非
常食や水は考慮されている
と思いますが、一般的な非
常食の他に、野菜などが損
れる非常食も導入を検討さ
れたい。

防災への備えは個人レベルから村レ
ベルまで、心構えと備えが必要です。
村としての対応、皆様の声を活かして
伝えてまいりたいと思います。

補正予算から

除雪トラック、各村道
の塩カル散布や除雪に
出動してくれるのか?
外部委託でいいのでは
ないかと思う。

冬期の交通網の維持には必要で、委
託業者が所有する
ことは高額で困難
なため村が購入し
ました。

モニターの皆様からいただいたご意見は、毎回
広報部会で確認し、お答えを返信しています。
議会モニターに関心のある方、議会へのご意見な
ど、是非! お気軽に議会事務局へお寄せください。

北部事務組合の様子

井原 康明

令和 6 年 10 月 21 日全
員協議会が開催され、
全てが承認される。
協議事項
①令和 5 年度事業実施
報告について
②令和 6 年度一般会計
決算・火葬場特別会計
決算の認定について
③令和 6 年度一般会計
補正予算第 1 号及び火
葬場特別会計補正予算
第 1 号について
④令和 6 年度事業実施
状況等について
⑤地域活性化講演会の
開催について、などが
協議され全て承認。

議会は今、
何してるの?

議会活動報告 (10 月～12 月)

議長 片桐 忠彦

10 月
2・3 日 「竜神大橋」国へ要望 議長、総務産
建委員長
4 日 広報部会 (議会だより編集会議)
6 日 南北小学校運動会 全員
8 日 広報部会 (議会だより編集会議)
9 日 総務産建委員会 目安箱意見検討

11 月
8 日 総務産建委員会 政策提言検討
9・10 日 とよおかまつりゴミステーション協力
10 日 社会文教委員会 行政視察検討
11 日 広報部会 (議会だより編集会議)
11 日 総務産建委員会 消防団幹部との懇談会
12 日 3 保育園運動会 全員
15 日 議会改革検討委員会 議場公開時のご意見
検討 全員
16・17 日 広域連合視察研修 議長
17 日 女性模擬議会 1 名 1 名 ハーサル 議長除く
18 日 県町村議会議長会総会 長野
19 日 女性模擬議会 2 名 1 名 ハーサル 全員
20 日 女性模擬議会 全員
22 日 社会文教委員会 政策提言検討
22 日 下伊那北部事務組合議会、全協 正副議長
24 日 竜神大橋期成同盟会 正副議長 総務産建
25 日 正副委員長
25 日 全員協議会
25 日 広聴委員会
28 日 広報部会 (議会だより編集会議)
28 日 社会文教委員会 中学 ICT 授業参観
30 日 豊丘村租税教育推進協議会 議長
30 日 社会文教委員会 先進地視察
31 日 総務産建委員会 政策提言検討
31 日 飯伊市町村議員研修 6 名参加

12 月 (定例議会日程は除く)
3 日 政策提言村へ提出 正副議長 各委員長
6 日 区 3 役行政懇談会 正副議長
9 日 飯田電水園連絡協議会 飯田電水園 議長
10 日 全員協議会 (村からの事業等の報告)
16 日 村長表彰選考委員会 議長、常任委員長
17 日 定例農振協 議長、総務産建正副
18 日 社会文教委員会 シルバー人材センター
と懇談会
26 日 広報部会 (議会だより編集)
13・14 日 全国町村議会議長総会 東京 全員
14 日 社会文教委員会 行政視察のまとめ
15 日 総務産建委員会 政策提言検討
15 日 広域連合定例会開会 正副議長
19 日 議会改革検討委員会 とよおかまつりみ
んなの声対応 全員
19 日 総務産建委員会 政策提言検討
21 日 広域連合議会 医療福祉委員会 副議長
21 日 広域連合議会 消防環境委員会 議長
23 日 村伝大会開会式出席 議長
23 日 社協 研修会 社会文教委員長
27 日 全員協議会
27 日 広報部会 (議会だより編集)
28 日 広域連合定例会 開会 正副議長

みんなのページ



表彰台に立つ将汰君

空手国際大会準優勝 今年は世界一に！

堀口秀明さん・将汰君

河野中部三にお住いの堀口秀明さんより、初の国際大会出場のご報告を頂きました。熱い思いをお伝えします。

12月1日に第1回R F空手東京国際大会が渋谷区の『オリンピック記念青少年総合センター』にて行われました。この大会は国内・海外の子どもから大人まで約360名が参加し、少年部の試合は、ビギナーからエキスパートまで3つのルールで行われました。

将汰は小学1年から空手を始め、県や全国大会で優勝を重ね、帯下ではありましたが小学三年の時に強化選手（全日本ジュニアユース）に当時最年少で選出されました。

本人、家族も強化選手になったうれしさ以上に、絶対に負けてはいけないというプレッシャーが強く、大会が決まると楽しみの半面不安な気持ちにもなります。このプレッシャーを自信に変えるため、私自身もいろいろな格闘技を見て研究し、アドバイスをしますが、本人も更なるレベルアップのため、昨年からキックボクシングも習い始め、日々精進しています。

小学6年の将汰は少年部の最高峰、国内外の強豪選手が集うエキ

スパートルールに強化選手として出場。緊張と、プレッシャーで練習通りの試合はできませんでしたが、結果は見事準優勝！

悔しい気持ちの方が強いですが、少年部最高峰のルールで世界2位です。自信をもってこれからも頑張つて欲しいと思います。そして、決勝で負けた時の悔し涙は一生忘れないでほしい。

4月からは中学生。早いもので神奈川から豊丘村に越してきて11年。いつまでも、この豊かな自然で培ったピュアな心を忘れず成長していつて欲しいと思います。

追伸、12月15日に行われた全国大会では、国際大会の悔しさをバネに見事優勝することができました。

編集後記

▼ゴダイゴのビューティフルネームという曲をご存じだろうか。

1979年の国際児童年のテーマソングだ。ひとりずつの子どもに、ひとつの名前があることが素晴らしい。▼子どもが一人ひとり異なる名前によって、ユニークな個の存在として社会に存在が認められることがこどもの権利が守られるための第一歩という。▼それが当たり前ではない子どももいる。新しい年に、世界の紛争の解決と平和を願う。（壬生眞由美）

発行責任者	
議長	片桐 忠彦
広報部会	
部長	壬生眞由美
副部長	堀本 丈文
部員	武田 徹
部員	酒井 浩文
部員	唐澤 健
部員	井原 康明

豊丘議会だより
第110号 12月定例会
令和7年1月20日

発行／長野県豊丘村議会
編集／広報広聴委員会広報部会
印刷／龍共印刷株式会社

豊丘村議会

検索

〒399-3202 長野県下伊那郡豊丘村大字神福3120番地
TEL.0265-35-9063 FAX.0265-35-8335
Eメールアドレス gikaj@vill.nagano-toyooka.lg.jp